



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 理経

コード番号 8226 URL <http://www.rikei.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 黒田 哲夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 長谷川 章詞

TEL 03-3345-2153

四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	1,316	5.0	△119	—	△115	—	△118	—
25年3月期第1四半期	1,253	△28.3	△107	—	△109	—	△113	—

(注)包括利益 26年3月期第1四半期 △105百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 △117百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	△7.83	—
25年3月期第1四半期	△7.50	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	6,525	—	4,065	—	—	62.3
25年3月期	7,005	—	4,216	—	—	60.2

(参考)自己資本 26年3月期第1四半期 4,065百万円 25年3月期 4,216百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	3.00	3.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,960	△6.3	△130	—	△135	—	△140	—	△9.26
通期	7,600	△12.2	150	△34.4	110	△43.4	100	△43.3	6.61

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 一社 (社名) リケイ・コーポレーション・オブ・アメリカ
、 除外 2社 (社名) リケイ・コーポレーション(シンガポール)
Pte.Ltd.

(注)詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	15,514,721 株	25年3月期	15,514,721 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	392,837 株	25年3月期	391,697 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	15,122,516 株	25年3月期1Q	15,124,693 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府による経済対策や日本銀行の大幅な金融緩和策等の効果や期待などから円安株高が進行し、景気回復への期待感が高まりました。一方、個人消費や輸出は緩やかな回復にとどまるなど、実体経済面での回復ペースは限定的に推移いたしました。

このような環境下、当社グループは、業績の更なる向上を最優先課題として掲げ、高収益案件の受注及び新たな顧客創造に日々努めるとともに、中期経営計画に基づき、防災・映像・通信分野のソリューション育成・拡大、緊急時対応システムの拡販、システムソリューション事業の付加価値増大による競争力の強化、電子部品及び機器事業の専門性強化とビジネス領域拡大、特殊部材の販売強化及び高機能部品の開発等の戦略により、経営資源を集中した事業運営に努めております。

この結果、当第1四半期連結累計期間におきましては、連結売上高は13億1千6百万円（前年同期間比5%増）となりました。損益面では、営業損失は1億1千9百万円（前年同期間は1億7百万円の営業損失）、経常損失は1億1千5百万円（前年同期間は1億9百万円の経常損失）、四半期純損失は1億1千8百万円（前年同期間は1億1千3百万円の四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

システムソリューションにおきましては、大学官公庁向けシステムが好調に推移し、売上高は4億4千2百万円（前年同期間比6.3%増）、営業損失は6千7百万円（前年同期間は8千4百万円の営業損失）となりました。

ネットワークソリューションにおきましては、映像配信・情報通信システムの需要が一段落し、売上高は1億8千万円（前年同期間比31.3%減）と減少したため、営業損失は7千8百万円（前年同期間は1千1百万円の営業損失）となりました。

また、電子部品及び機器におきましては、防衛省向け部材が増加し、売上高は6億9千2百万円（前年同期間比20.8%増）となり、営業利益は2千6百万円（前年同期間は1千万円の営業損失）となりました。

なお、セグメント間取引については、相殺消去しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産の合計は65億2千5百万円（前連結会計年度末比4億8千万円減少）となりました。これは当社の取引形態が前年第4四半期に比較して第1四半期は減少するため債権、債務が減額すること及び第1四半期が1億1千8百万円の赤字となったことによります。流動資産では主に固定資産で計上しておりました保険積立金2億4千8百万円が満期となり現金化したことにより増加しましたが、前連結会計年度末で計上した債権が入金したために売上債権が減少したことにより受取手形及び売掛金が9億1千1百万円減少しておりますので2億4千5百万円の減少となりました。固定資産は主に保険積立金の満期により2億3千5百万円の減少となりました。

負債の合計は24億5千9百万円（前連結会計年度末比3億2千9百万円減少）となりました。これは主に支払手形及び買掛金が6億3千5百万円減少しましたが、前受金が4億2千5百万円増加したことによります。

純資産の合計は40億6千5百万円（前連結会計年度末比1億5千1百万円減少）となりました。これは主に配当金の支払4千5百万円と1億1千8百万円の四半期純損失の計上によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点においては、平成25年5月10日に公表いたしました業績予想に変更はありませんが、今後の経済情勢は、引き続き海外経済に対する不安感や原材料価格の上昇など、依然として経済環境の不透明感は払拭されない状況が続いており、業績予想に影響を与える事が予想されます。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

連結子会社であったリケイ・コーポレーション・オブ・アメリカ及びリケイ・コーポレーション（シンガポール）Pte.Ltd. は清算手続中であり、重要性が低下したため、当第1四半期連結会計期間より連結の範囲から除外しております。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,686,940	4,155,457
受取手形及び売掛金	1,966,028	1,054,771
商品及び製品	149,660	162,989
その他	230,187	414,121
貸倒引当金	△197	△102
流動資産合計	6,032,620	5,787,237
固定資産		
有形固定資産	443,907	439,649
無形固定資産	4,888	4,799
投資その他の資産	524,543	293,355
固定資産合計	973,338	737,803
資産合計	7,005,959	6,525,041
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,673,252	1,037,322
短期借入金	200,000	200,000
未払法人税等	23,231	6,579
前受金	242,540	668,459
その他	281,001	173,225
流動負債合計	2,420,025	2,085,587
固定負債		
退職給付引当金	228,035	234,673
その他	141,448	139,428
固定負債合計	369,483	374,101
負債合計	2,789,509	2,459,689
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,426,916	3,426,916
資本剰余金	615,043	615,043
利益剰余金	369,196	205,138
自己株式	△111,566	△111,699
株主資本合計	4,299,590	4,135,399
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,692	9,879
繰延ヘッジ損益	△43	1,281
土地再評価差額金	△11,613	△11,613
為替換算調整勘定	△74,174	△69,594
その他の包括利益累計額合計	△83,140	△70,046
純資産合計	4,216,450	4,065,352
負債純資産合計	7,005,959	6,525,041

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
売上高	1,253,174	1,316,457
売上原価	902,959	984,235
売上総利益	350,214	332,221
販売費及び一般管理費		
給料及び賞与	224,992	222,558
退職給付費用	12,241	11,971
貸倒引当金繰入額	1,678	—
その他	218,663	216,868
販売費及び一般管理費合計	457,575	451,399
営業損失(△)	△107,361	△119,177
営業外収益		
受取保険金	—	2,857
関係会社清算分配金	—	2,208
その他	2,257	1,868
営業外収益合計	2,257	6,933
営業外費用		
支払利息	2,801	713
支払手数料	—	872
為替差損	26	1,190
その他	2,031	78
営業外費用合計	4,858	2,855
経常損失(△)	△109,962	△115,099
税金等調整前四半期純損失(△)	△109,962	△115,099
法人税、住民税及び事業税	3,447	3,377
法人税等合計	3,447	3,377
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△113,409	△118,477
四半期純損失(△)	△113,409	△118,477

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△113,409	△118,477
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,683	7,187
繰延ヘッジ損益	△1,105	1,325
為替換算調整勘定	△7,240	4,580
その他の包括利益合計	△3,662	13,093
四半期包括利益	△117,072	△105,384
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△117,072	△105,384
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	システムソリ ューション	ネットワー クソリユー ション	電子部品及び 機器			
売上高						
外部顧客への 売上高	416,378	263,183	573,612	1,253,174	—	1,253,174
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	180	11,218	443	11,841	△11,841	—
計	416,558	274,401	574,056	1,265,016	△11,841	1,253,174
セグメント損失(△)	△84,726	△11,840	△10,794	△107,361	—	△107,361

(注)セグメント損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	システムソリ ューション	ネットワー クソリユー ション	電子部品及び 機器			
売上高						
外部顧客への 売上高	442,650	180,856	692,950	1,316,457	—	1,316,457
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	169	13,496	234	13,900	△13,900	—
計	442,820	194,353	693,184	1,330,357	△13,900	1,316,457
セグメント利益又は 損失(△)	△67,042	△78,724	26,589	△119,177	—	△119,177

(注)セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。